

航空宇宙工学科 専門教育科目連携表 (2022年度入学生)

1年		2年	
前期	後期	前期	後期
N10101 微分積分1	N10101 微分積分1 ↓ N10102 微分積分2	N20105 微分方程式	N20106 ベクトル解析
N10103 線形代数1	N10103 線形代数1 ↓ N10104 線形代数2		
01: 数学分野		02: 物理分野	
N10201 基礎物理	N20202 力学要論	04: 構造強度分野	
N10301 航空工学概論	N10302 航空工学基礎 N10303 宇宙工学概論 N10304 工学概論		
03: 航空宇宙概論分野			
05: 熱・原動機分野		N20401 材料力学基礎	N30402 材料力学応用
06: 空力・飛行分野		N20501 熱力学	N20502 ピストンエンジン
08: 情報分野		N20601 流体力学	N20602 空気力学
09: 電気電子分野		N20801 航空宇宙情報処理	N20802 航空宇宙プログラミング
N10901 電気電子基礎	N20902 電気電子応用	10: チャレンジ分野	
11: 英語分野		N21101 航空英語 (TOEIC) セミナーⅠ	N21102 航空英語 (TOEIC) セミナーⅡ
12: 実験計測分野		N11201 工学実験基礎	N21202 航空工学実験Ⅰ
N11301 CAD基礎(作図)	N11302 CAD基礎(設計)	14: 宇宙工学分野	
13: 設計製図分野		15: 設計製造分野	
16: 航空機整備分野		N21401 ロケット工学	N21501 航空機設計 N21502 航空機構造装備
N11701 ロボットプロジェクト入門Ⅰ	N11702 ロボットプロジェクト入門Ⅱ	N21601 航空法規 N21602 整備概論	N21603 整備基礎
17: プロジェクト分野		N21703 ロボットプロジェクト基礎Ⅰ	N21704 ロボットプロジェクト基礎Ⅱ

カリキュラムツリーとしてご利用下さい。○自らの単位修得状況を体系的に確認するために、これまでに修得した科目の枠内を色付けしましょう。(修得した科目の成績評価によって色を塗り分けてみるとさらに状況理解が深まります。)

航空宇宙工学科 専門教育科目連携表 (2022年度入学生)

3年		4年	
前期	後期	前期	後期
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・この表は専門教育科目について、科目相互の関係性を表したものです。</li> <li>・科目名の前にある6桁の英数字は科目ナンバリングコードです。大分類(1桁)、難易度(1桁)、科目分野(2桁)、分野別の連番(2桁)で構成されています。(学生便覧13ページを参照)</li> <li>・網掛をしている科目は学科共通の必修科目です。(コース必修科目、コース選択必修科目には網掛はしていません)</li> </ul>
→ N20403 構造力学			
→ N20404 航空宇宙材料			
→ N20503 タービンエンジン			
→ N20603 飛行力学			
<b>07: 振動・制御分野</b>	N20701 制御工学基礎 N20702 振動工学		
→ N20803 航空宇宙数値解析			
N31001 チャレンジA(整備士) N31002 チャレンジB(TOEIC)	→ N31003 チャレンジC(設計技術者)		
→ N31203 航空工学実験2			
→ N31303 航空機CAD応用	→ N31304 航空機CAD実践		
→ N21402 衛星システム工学			
→ N21503 航空宇宙電気電子	→ N21504 航空機工作	→ N21505 品質管理	
→ N31604 整備実践	→ N31605 整備応用		
N31801 レベルアップA	→ N31802 レベルアップB	→ N41803 航空宇宙総論	
<b>18: 学び直し分野</b>			
	<b>19: 卒研分野</b>	N41901 卒業研究	